

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2003年8月26日

2003年8月24日現在:

乾燥・高温の日が続いて来たが、8月22日に前線が通過し各地に、降雨をもたらした。北東地区で1.0~1.5インチ、中央地区で0.2~0.5インチの降水量を記録した。Moro市等北中央地区では0.03~0.48インチであった。平均気温は平年を2~5度F程高く、最高気温は91~95度であった。小麦生産地帯のシーズン(2002年9月1日から)の降水量、平年の89~96%であるが、6月以降は殆ど降水が無かった。この1週間の州平均農作業稼働日数は6.6日(前週:6.9日)であった。

冬小麦の収穫は全州で略最終した。

春小麦の収穫も全州の92%が収穫され、最終段階に入った。Union郡では春小麦の収穫は最盛期である。

乾燥地帯のソフト小麦の品質は、容積重は58.0 lb/bu、蛋白質(水分12%ベース)は低い物で8%以下も有る、高い物は16.0%程度の小麦もある。平均的には10.8~11.5%(水分12.0%ベース)、水分は昨年より低目で8%台が多いようである。

土壌水分状況:

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	43	43	14	0
Subsoil (%)	44	43	13	0

小麦進捗状況:

	This week	Last week	Last year	5-yr Average
Spring wheat Harvested (%)	92	88	92	82

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

USDAの8月1日付け小麦生産量予想では、冬小麦は7月1日予想より5 bu/acre低くなった。春小麦も7月1日予想より低い予想となった。登熟期の高温・乾燥気象の為と言える。USDA発表の数値は別表の通りである。

8月1日付け農務省発表の小麦生産量予想:

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				July 1	Aug 1		
Winter	710	950	41.0	53.0	48.0	29,110	45,600
Spring	140	135	35.0	40.0	35.0	4,900	4,725

2003年産冬小麦の品種: <http://www.nass.usda.gov/or/whtvar03.pdf>にて2003年産冬小麦の品種について詳細が説明されています。

当該作柄レポートに関するご質問・ご意見は下記宛てにお願い申し上げます。

小川正晃：E-Mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)

以上